

三河小中学校長会 研修②

令和3年8月3日（火） 岡崎市シビックセンター

尾張地区の働き方改革
～働き方改革？働き方改革？～

尾張小中学校長会副会長

春日井市立東部中学校長

浅野 薫 史 氏

1 春日井市におけるこれまでの経緯

- (1) 名古屋市のベッドタウンとして発展、高蔵寺ニュータウンの誕生
 - ・人口約 30 万人…急激な人口増加
 - ・教職員の大量採用…様々な考え方の教職員
- (2) 教職員の勤務条件について
- (3) 教職員の研修について
- (4) 教職員の勤務時間の適正な管理について
- (5) 管理職としての判断について
 - ・管理職の一言が地区全体に影響



2 勤務に関わる法と実際

- (1) 一日の教職員の勤務の管理について
 - ・勤務開始前の児童生徒の管理・指導
 - ・休憩…職員が利用できるように（児童生徒の管理・対応・指導）
- (2) 一日の勤務の管理の厳格化

3 働き方を変える、働き方を変える

- (1) 働き方と働き方…管理職の後押しが必要
 - ・優先度、重要度を若い教職員が自分で判断することは難しい

- ・これまでの働き方を否定されたと感じてしまう
- ・周りの人の反応が気になって言い出せない

(2) 春日井市の取組

- ・小学校部活動…20年前に社会体育へ移行…連盟や協会と連携
- ・大会の廃止（水泳・バレーボール等）…陸上大会のみ実施
- ・中学校部活動…保護者の反対意見もあるが
 - 平日2時間以内、週1日は休み、土日はいずれか、3時間以内
 - 大会参加は年間6回まで、夏季休業中は土・日なし
- ・部活動在り方検討会…市教育委員会（校長会、生徒、保護者、PTA）
 - 2年かけて検討 保護者の多様な考え方のまとめ方
- ・その他の取組
 - 家庭訪問はなし
 - 電話対応は7時30分から17時まで…苦情なし
 - 給食費は保護者が市へ振り込む（学校は未納分を含めてノータッチ）
 - 行事案内、保護者アンケートはHome & School
 - 朝の打ち合わせなし…シーホースの活用
 - 会議時間の設定…開始・終了時間厳守、1時間以内、休憩時間の確保
 - 各種説明会（野外、修学旅行）のオンライン配信（YouTube）
 - 野外学習、修学旅行の日数の検討

(3) 現実の勤務の状態

- ・4～6月の時間外勤務は45時間超が50%以上
- ・100時間超もあった
- ・管理職の英断が必要
- ・教職員は指示に従うが、自己判断は難しい

(4) 届く声と届かない声

- ・学校行事（合唱コンクール、体育大会）について
 - 負担は個人差が大きく、負担の割に教育効果がないと感じている
- ・行事の目的の設定